

内分泌・代謝学共同利用共同研究拠点セミナー  
生活習慣病解析プロジェクト共催

# 「ゲノムコア、脳とサソリ毒、IBDマーカー ~ゲノミクスよもやま話~」

講師: 川沢 (今村) 百可 先生

ペンシルバニア州立大学 医学部 薬理学 生化学・分子生物学 准教授  
ゲノム科学&バイオインフォマティクスコア ディレクター  
動物ゲノム研究所 所長

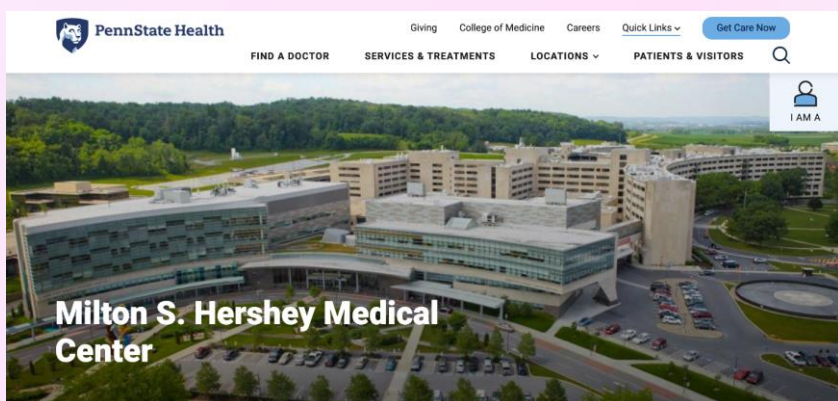
日時: 令和3年10月4日 (月) 9:30~10:30

ZOOM講演 (研究所1F会議室)

およびZOOMによるオンライン開催 (事前予約制)

私がアメリカに渡った20年前ぐらいから、マイクロアレイの普及、ヒトゲノムの解読、そして次世代シーケンサーの登場と、遺伝子と病気の研究を取り巻く環境は劇的に変化しました。遺伝子操作の魅力に取り憑かれ農学研究から医学研究へ、生化学研究から遺伝子解析へと鞍替えしながら、DNA研究の沼にハマっています。が、このところは、雑用や政治などに追われ純粋なサイエンスを見失いそうなのが懸念。空いた時間でDNA沼に行き、配列やコードを眺めている時間が癒しです。

ご存知のように、アメリカではコアファシリティとよばれる共通機器施設が充実しており、ゲノミクスやバイオインフォマティクスもコアでやるのが主流です。かつてはコアのユーザーだった私が、プロバイダーの方になり、一から次世代シーケンサーやアレイのサービスを提供する環境を整えていったこの8年間。顧客サービスだけでなく自分の研究もやらせてもらえるファジーな立場で、コラボレーターにも恵まれながら発表した研究成果のうち2つをご紹介します。



高知県出身

東京大学大学院医学系研究科生化学・分子生物学専攻修了 (医学博士)

テキサス大学サウスウェスタンメディカルセンター ポスドク

JST ERATO柳沢オーファン受容体プロジェクト ポスドク

エール大学医学部 ポスドク、ロスバーク小児疾患研究所 研究員

エール大学医学部 研究員、を経て現職

申し込み方法: 所属、氏名を明記の上、下記アドレスまでメールでお申し込みください。  
ZOOMミーティングURLをお知らせします (生体調節研究所の方は申込不要)。

E-mail: jshira@gunma-u.ac.jp (Jun Shirakawa)

担当: 生体調節研究所代謝疾患医科学分野 白川 純(8850)